

(計4枚)

2026年4月 30 日

京都産業大学 広報部
日本学士院

**日本学士院公開講演会を開催：
「秘密と友愛から見えるヨーロッパ」/「桁違いに精度の高い光格子時計」**

日本学士院では、広く一般の方々を対象に、多様化している学習ニーズに応えることを目的として、当院会員が研究成果を分かりやすく発信する公開講演会を開催しています。

今回は日本学士院と京都産業大学の共催により、5月23日(土)に日本学士院第81回公開講演会を開催し、深沢克己会員(元京都産業大学客員教授)によるヨーロッパ社会史についての講演と、香取秀俊会員による光格子時計についての講演を行います。

【本件のポイント】

- ・深沢会員の講演では、秘密や友愛で結び付いた団体・結社の代表例を概観し、その思想史的意義を考えると同時に、現代アメリカ合衆国で流布する「闇の政府」(ディープ・ステート)論に代表される陰謀論の歴史的背景について紹介します。
- ・香取会員の講演では、原子が刻む非常に安定した振動を利用する光格子時計が、従来の時計より桁違いに高い精度で時間を測ることができ、相対性理論の現象の解明につながるだけでなく、私たちの暮らしを支える新たな技術となりうる可能性を紹介します。

日本学士院第81回公開講演会

【開催概要】

日 時 :2026年5月23日(土) 13:00~15:30

(開場:12時30分。各講演は質疑応答を含め60分間)

場 所 :京都産業大学むすびわざ館ホール(京都市) ※オンラインでも同時開催。

開会挨拶:在間敬子(京都産業大学 学長)、井上正仁 会員(東京大学名誉教授)

講 演 : ①秘密と友愛のヨーロッパ社会史—隠された宗教・哲学・政治思想の生成空間

深沢克己 会員(東京大学名誉教授)

②正確な時計がひらく未来—光格子時計の挑戦

香取秀俊 会員(東京大学大学院工学系研究科教授)

対 象 :どなたでもご参加いただけます。

参加費 :無料(事前申込制)

関係機関:主催 日本学士院 共催 京都産業大学

後援 京都府、京都市、(公財)大学コンソーシアム京都、京都新聞

詳 細 :<https://www.japan-acad.go.jp/japanese/news/2026/033101.html>

講師プロフィール

・深沢克己(ふかさわ かつみ)

1949 年生まれ。東京大学大学院人文科学研究科修士課程修了。プロヴァンス第1大学博士号(歴史と文明)取得。九州大学文学部教授、東京大学大学院人文社会系研究科教授、京都産業大学文化学部客員教授、ボルドー大学・ニース大学・南ブルターニュ大学客員教授を歴任。2018 年より日本学士院会員。現在、東京大学名誉教授。専門は西洋史学。

・香取秀俊(かとり ひでとし)

1964 年生まれ。東京大学大学院工学系研究科修士課程修了。博士(工学)(東京大学)取得。現在、東京大学大学院工学系研究科教授、理化学研究所光量子工学研究センター時空間エンジニアリング研究チームチームディレクター。2023 年より日本学士院会員。紫綬褒章受章。日本学士院賞、江崎玲於奈賞、本田賞など受賞。専門は量子エレクトロニクス。

本件に関するお問い合わせ先

【京都産業大学に関すること】

京都産業大学 研究機構

TEL 075-705-3255

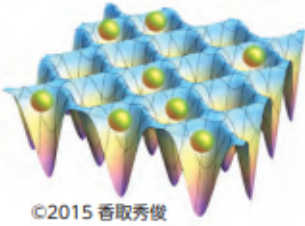
メール:ksu-kenkyusuishin@star.kyoto-su.ac.jp

【講演会に関すること】

日本学士院公開講演会係

TEL 03-3822-2101

メールアドレス gkkouen@mext.go.jp



©2015 香取秀俊

日本学士院 第81回

公開講演会

参加無料 事前申込制

2026年5月23日(土)

午後1時～3時30分 開場：午後0時30分
各講演は質疑応答を含め60分

講演
1

秘密と友愛のヨーロッパ社会史

—隠された宗教・哲学・政治思想の生成空間

講師: 深沢克己
ふかさわ かつみ

日本学士院会員
東京大学名誉教授



司会: 吉田和彦 会員

講演
2

正確な時計がひらく未来

—光格子時計の挑戦

講師: 香取秀俊
かとり ひでとし

日本学士院会員
東京大学大学院工学系研究科教授



司会: 榊 裕之 会員

お申込は
こちら



会場参加



オンライン参加

会場: 京都産業大学むすびわざ館ホール 定員200名(先着順)

オンライン同時開催 定員500名(先着順)



NIPPONGAKUSHIN

公式Instagram

※詳細は裏面をご覧ください。

共催: 京都産業大学 後援: 京都府、京都市、(公財)大学コンソーシアム京都、京都新聞



日本学士院第81回公開講演会

日本学士院では、会員を講師に毎年春・秋2回講演会を実施しており、専門分野の異なる講師により研究成果を社会にわかりやすく発信しています。たくさんの方からのお申込みを心よりお待ちしております。

共催：京都産業大学 後援：京都府、京都市、(公財)大学コンソーシアム京都、京都新聞

講演1

秘密と友愛のヨーロッパ社会史 —隠された宗教・哲学・政治思想の生成空間

講師：深沢克己 会員

司会：吉田和彦 会員

1949年生まれ。東京大学大学院人文科学研究科修士課程修了。プロヴァンス第1大学博士号(歴史と文明)取得。九州大学文学部教授、東京大学大学院人文社会系研究科教授、京都産業大学文化学部客員教授、ポルドー大学・ニース大学・南ブルターニュ大学客員教授を歴任。2018年より日本学士院会員。現在、東京大学名誉教授。専門は西洋史学。

講演要旨

人と人の絆は、何らかの秘密を共有する場合に、深く強いものになりますから、ある集団が特定の秘密を保持するとき、その集団内部の凝集力は高まります。しかも秘密は外部世界に対する防壁となり、部外者の干渉を遮断して、集団成員の活動を保護する機能をもちます。それゆえとくにルネサンス期以降のヨーロッパでは、先駆的または尖鋭的な宗教・思想上の運動は、しばしば秘密を伴う友愛団の形態をとりました。そこで発達した加入儀礼(秘儀伝授)や象徴体系は、やがて社会改革や政治革命をめざす秘密結社の組織原理に継承され、近代ヨーロッパ社会の見えざる構成要素となりました。本講演ではこのような団体・結社の代表例を概観し、その思想的意義を考えると同時に、現代アメリカ合衆国で流布する「闇の政府」(ディープ・ステート)論に代表される陰謀論の歴史的背景についても、言及してみたいと思います。

申込方法

1 会場 定員200名[先着順]

本院HP <https://forms.office.com/r/mV4TqdvbKM> からお申込み下さい。

下記のいずれかの方法で、会場希望と明記のうえ、住所、氏名(ふりがな)、電話番号、メールアドレス等の連絡先を記載して、お申込みいただくこともできます。

メール gkkouen@mext.go.jp FAX 03-3822-2105

往復ハガキ 〒110-0007 東京都台東区上野公園7-32 日本学士院公開講演会係

2 オンライン 定員500名[先着順]

https://mext-go-jp.zoom.us/webinar/register/WN_RyHpfJF_QEmysz4ls_E-QA からお申込み下さい。

会場案内図

〒600-8533 京都市下京区中堂寺命婦町1-10
JR嵯峨野線 丹波口駅 徒歩7分/阪急京都線 大宮駅 徒歩11分/京福電鉄(嵐電)嵐山本線 四條大宮駅 徒歩11分/京都市バス 大宮松原 停留所 または 五条壬生川 停留所 徒歩5分
※駐車場・駐輪場はございませんので、ご来館の際には公共交通機関をご利用ください。

問合せ先

日本学士院事務室

〒110-0007 東京都台東区上野公園7-32 TEL:03-3822-2101

講演2

正確な時計がひらく未来 —光格子時計の挑戦

講師：香取秀俊 会員

司会：榊 裕之 会員

1964年生まれ。東京大学大学院工学系研究科修士課程修了。博士(工学)(東京大学)取得。現在、東京大学大学院工学系研究科教授、理化学研究所量子工学研究センター時空間エンジニアリング研究チームチームディレクター。2023年より日本学士院会員。紫綬褒章受章。日本学士院賞、江崎玲於奈賞、本田賞など受賞。専門は量子エレクトロニクス。

講演要旨

私たちの生活は、電車の運行や通信の同期、そしてスマートフォンの地図アプリが自分の居場所を教えてくれるしくみなど、さまざまな場面で「正確な時間」に支えられています。時間をより精密に測ることは、社会の基盤をより確かにするうえで重要です。光格子時計は、原子が刻む非常に安定した振動を利用して、従来の時計より桁違いに高い精度を実現する技術です。この精度になると、アインシュタインの相対性理論が示した「重力によって時間の進み方がわずかに変わる」という現象を実際の時計でとらえることができるばかりか、私たちの暮らしを支える新たな技術として役立つかもしれません。本講演では、光格子時計がひらく未来を紹介します。

